

国公立用 早期申請書記入例

本年度4月1日時点での状況で申請してください。
黒の消えないボールペンで記入してください。

国公立用(1年早期申請4~6月分)

日現在の状況で申請してください。

申請日 令和7年4月11日

令和7年度 奈良県高校生等奨学給付金 4月2日から締切日までの日付を記入してください。

授業料以外の教育に必要な経費に活用するため、奈良県高校生等奨学給付金の給付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

フリガナ	ナラ ミヤコ		申請者 (保護者等)	奈良 都		申請者の 住所	〒630-8502 奈良県 奈良市豆六路町30		郵便番号も忘れず記入してください。
高校生等との関係	親権者 未成 該当する関係1つに○をつけてください。		連絡先電話番号(0742 - 27 - 9859)						
対象となる 高校生等	生徒氏名	奈良 一郎			生年月日 (4/1 時点)	昭和 21年 8月 18日 (15歳) 平成			
	在学する 学校名	1年 1組 (出席番号 20)			入学年月	令和 7年 4月			
転学・退学等による 過去の高等学校等 における在学期間		学校名 (全日制 / 通信制 / 定時制 課程)	在学期間		年 月 日 ~ 年 月 日				
		立	給付金受給回数		□0回 □1回 □2回 □3回 □4回 □その他()回				
		学校名 (全日制 / 通信制 / 定時制 課程)	在学期間		年 月 日 ~ 年 月 日				
		立	給付金受給回数		□0回 □1回 □2回 □3回 □4回 □その他()回				

【1】~【3】および裏面の【4】の該当箇所すべてに記入してください

【1】確認事項

下記のすべての事項について確認のうえ、□にレ点をつけて自署をしてください。

- ☒ 本申請書や添付書類等の記載内容に相違のないことを誓約します。
- ☒ 申請に提出書類の記載内容に相違のないことを誓約するための確認に
(1) なっています。全て確認のうえ、レ点を忘れないようにしてください。に照会する場合があること。
(2) 申請書類に虚偽の記載を行うことにより、本来受けることができない給付金の給付を受けた場合、給付決定を取り消し、奈良県の求めに従い、その全額を直ちに返還しなければならないこと。
- ☒ 私は、高校生等※について、奈良県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ 高校生等※は、児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高中生等を除く))の支弁対象ではありません。
- ☒ 高校生等※について、高校生等奨学給付金をこれまでに受給した回数は、(0)回です。必ず自署してください。

※この申請書の対象となる高校生等のことです。

申請者(保護者等)署名
(自署)

奈良 都

【2】申請区分について

該当する世帯区分の1つ 帯区分に○を記入してください。(1箇所のみ記入してください。)
に○を記入してください。

世帯区分

①	☐	生活保護(生業扶助)受給世帯
②	☒	保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯(①を除く)

【3】生活保護の受給状況について

基準日(令和7年4月1日)現在の世帯について、該当するものを選択してください。

1	☐	生業扶助(生活保護)を受給しています。 → 「生活保護受給証明書」を添付してください。
2	☒	生業扶助(生活保護)を受給していません。

【3】の1にチェックされた方の記入はここまでです。 それ以外の方は、裏面へ続きます。

【４】保護者等の所得の状況について

	✓	親権者(父と母)2名分 又は
--	---	----------------

注1 1,2の生計維持者：生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から基準日(令和7年4月1日)まで生計を維持する者(1の場合は父と母、2の場合は父又は母)に変更がない場合に該当

氏名	生徒との続柄
奈良 鹿男	親子 父

<学校記入欄>

上記の生徒は、基準日（令和7年4月1日）に、本校第_____学年に在学し、 就学支援金または学び直し支援金の受給資格を有し、休学していないことを証明します。 令和7年 月 日 学校名 _____ 学校長名 _____				学校記入欄には何も記入しないでください。
学校担当者		問い合わせ電話番号		